

ごあいさつ

本日はご多忙の中ご来場いただきまして有難うございます。

私達、東海美術連盟は年齢、性別、職業、出身地など関係なく、また初心者、経験者を問わず、絵画と言う同じ趣味を持つ者同士が集まり、色々な人と交流することにより、生き生きとした、心豊かなライフワークを目指して日々作品制作に励んでおります。

更に、作品を各展覧会等で発表して審査を受け入賞、入選をする方も多く、各自のスタンスでそれぞれが精進する努力を重ねますと共に、連盟としましても年間を通じていろいろな勉強会の行事を組んでおります。

その例としまして、郊外に出たの日帰りスケッチ会、あるいは、1泊をかけて近郊にはない残雪の山々、紅葉の山々の野外スケッチ会、静物デッサン会、コスチュームデッサン会、そして裸婦デッサン会等々、自分の参加したい行事のなかで和気あいあい楽しんで制作に励んでおります。

更には、東海村文化協会主催の芸術祭及び文化祭にも積極的に参加し、今回の芸術祭においては、発足当初から参加し今年で30周年となりました。

更に近年、各人の作品制作のみならず、連盟としまして東海村の文化活動にも積極的に参加し、その一環として、村内に数多く点在しております彫刻等をの文化財保護の為に『彫刻洗い隊』にメンバーとして登録し洗浄活動をしたり、次世代を担う子供たち（小学生を対象）の為に『夏休み子ども作品教室』や『子ども芸術祭』の援助指導をしております。

また、生涯学習の場として、大人の方を対象にしました『絵画教室』（2教室）を開催して指導などのお手伝いをしております。

私達は、一緒に活動される仲間の方を随時募集しておりますので、お気軽に東海美術連盟事務局又は、お近くの会員に声をかけて頂ければ幸いです。

本展覧会についての皆様の忌憚のないご意見、ご指導を賜ります事をお願いいたしましてご挨拶とさせていただきます。

2018年 東海村芸術祭30周年記念展
東海美術連盟理事長 棚井 哲雄